

しまだ 議会だより

No.

51

9月
定例会

2015

平成27年11月13日発行



私たちは
アプリ作成で
島田市に貢献します！

平成27年度収集カレンダー「資源とごみの分け方・出し方」のアプリケーションを製作した
県立島田商業高校情報ビジネス科3年生・アンドロイド（Android）製作クラスの皆さん。

会計決算を認定!!

一般会計補正予算も可決! ~

平成27年第3回定例会が、9月1日から9月30日まで、30日間の会期で開催されました

平成26年度決算の審議

9月定例会では、昨年度の決算の審議を行いました。

一般会計では歳入が378億2231万3000円となり、平成25年度と比べ1%の増となりました。歳出は365億5593万5000円で、2.7%の増となりました。

8事業の特別会計の合計は歳入212億2218万2000円、歳出は208億1687万3000円となりました。(4ページ)

この内容は議案質疑を行った後、常任委員会にて審査されました。

平成27年度一般会計補正予算

補正予算の内容は、旧金谷中学校跡地の使い道に係るアイディアコンペ、市有建物の解体費用、地方創生の一環である市内で新たに起業するための補助、ポータルサイト作

成経費、マイナンバー制度の通知と交付に関する経費1億7738万4000円の追加予算でした。この内容も議案質疑を行った後、常任委員会で審査されました。

一般質問に17人が登壇

議長を除いた17人の全議員が一般質問に臨みました。(10~18ページ)

議案質疑に6人が登壇

9月15日に6人の議員が、議案について当局へ質問しました。その内容の一部をご紹介します。

(詳細は市議会ホームページをご覧ください。)

決算

子ども医療費助成費の負担額は?

問 通院・入院のそれぞれについて、県費負担額、市費負担額、自己負担額はどのようになっているか。

答 通院での負担は、平成25年度では県費負担額5075万円、市費負担額1億5526万円、自己負担額5602万円となる。平成26年度では県費負担額7725万円、市費負担額1億7603万円、自己負担額6764万円である。

入院での負担額は、平成25年度では県費負担額1982万円、市費負担額4239万円、自己負担額60万円となる。平成26年度では県費負担額284万円、市費負担額4614万円、自己負担額92万円、通院および入院とも、全ての項目で増額となった。

決算

島田図書館 移転での変化は?

問 島田図書館が移転して3年が経過したが、場所が変わったことによる変化はあるか。

答 ことごとく変化があることから、子供の利用が伸びている。移転当初に心配された駐車場に関しては、大川町の市有地を、楽習センターとことども館の共用無料駐車場として整備した。平成26年度からは、近隣の民間駐車場利用者の利便性向上のため、駐車料金精算券配布を開始している。



「おびりあ」へ移転した島田図書館（本通三丁目）

平成26年度

～平成27年度

平成27年
9月定例会
の概要



解体費用が予算計上された市有建物（大津通）

決算 道路修繕の実績が
減っているのは？

問 道路維持費の直営事業費は、前年度と比べ市民要望執行率が2%減り、道路補修箇所も153件減少している。どのように評価しているか。

答 要望書が提出された時期や補修作業のボリュームにより対応が次年度に入ってしまうこともあり、減少という結果となっているが、市民要望には十分に対応していると思っている。道路補修は、昨年度減少しているが、道路の劣化は年々進むため、今後さらに増加することが予想される。

決算 市内業者と市外業者
の入札条件は？

問 契約検査事務費について、建設工事および業務委託における入札は、市内業者と市外業者とは同一条件での入札であったか。

答 市内業者と市外業者とは、同一条件で入札を行っている。

**補正
予算** 市有建物を解体した
後の土地利用は？

問 解体予定の市有建物と土地の利用状況と、建物解体後の市有地の使い道は。

答 当該地には島田中央第3地区土地区画整理事業の換地

対象者用に建てた
仮店舗兼住宅2棟
と倉庫1棟があり、
南側のスペースは
近接店舗に駐車場
として貸し付けを
行っている。
建物解体後は、
社会福祉協議会へ
貸し出し、社会福
祉協議会が建物を
建て、おのりか
ら移転する。

**補正
予算** 地域産業振興事業の
内容は？

問 島田市地域産業振興事業費補助金について、事業内容はどのようなものか。

答 対象事業を、機械設備整備事業・環境改善施設整備事業・研究開発事業の3つに区分している。

**補正
予算** 個人番号カード交付
の経費は？

機械設備整備事業は生産力の向上や事業の効率化に要する経費、環境改善施設整備事業は公害防止施設の整備のための経費、研究開発事業は新製品等の研究開発に要する経費が対象である。

問 個人番号カード交付事務経費の内訳と内容は。

答 最も高額なのは通知カードおよび個人番号カード関連事務費交付金で、3501万2000円である。費用は国庫が全額補助するため、歳入に個人番号カード交付事業費国庫補助金を計上した。

**補正
予算** 新ビジネス応援事業
とは？

問 「島田市で創める新ビジ

ネス応援事業」の補助内容詳細について伺う。

答 いわゆる地方創生交付金の上乗せ交付分を活用し、市内での創業や新たな分野での事業開始を支援し新規事業や雇用の創出を促すことで、地域経済の活性化につなげることを目的とする。

常任委員会による審査

厚生教育常任委員会、経済建設常任委員会、総務消防常任委員会の3つに分かれて議案の審査を行いました。6月定例会に引き続き3委員会を3日間の分散開催し、3日間に分けての審査となりました。(5～7ページ)

議会最終日

9月30日の最終日には、3常任委員会に付託された議案の審査内容と結果が報告されました。賛成・反対の討論の後、すべての議案が認定・可決されました。

(討論と賛成の一覧は80～90ページ)

～ 平成26年度 会計決算認定 ～

皆さんの税金の使い道をチェックしました。

使ったお金（一般会計）

365億5,593万円

一般会計 + 特別会計

573億7,280万円

市長は、前年度決算に関して、監査委員と市議会のチェック（審査）を受けなくてはなりません。

今回の定例会では、平成26年度会計のすべての「税金の使い道」が認定されました。その一部を紹介します。

民生費（106億6,061万円）

- ・放課後児童クラブ運営事業(15カ所) 7,441万円
- ・子育て世帯臨時特例給付金事業
(消費税率引き上げに伴う) 1億3,166万円
- ・こども医療費助成費 3億2,227万円



子育てコンシェルジュ

衛生費（37億4,622万円）

- ・ガス化溶融施設管理運営経費 7億3,974万円
- ・予防接種事業 2億4,675万円
- ・ごみ減量事業 2億 925万円



田代環境プラザ

土木費（32億7,726万円）

- ・金谷駅バリアフリー対策事業補助金 3億3,958万円
- ・谷口中河線改良工事事業 2億1,277万円
- ・東町御請線整備事業 4億7,650万円



金谷駅に設置されたエレベーター

教育費（53億9,194万円）

- ・学校給食共同調理場整備事業 14億6,712万円
- ・川根小学校改築事業 4億2,815万円
- ・横井運動場公園サッカー場整備事業 1億2,985万円
- ・諏訪原城跡整備事業 5,193万円



改築された川根小学校

一般会計（その他）の決算額

一般会計には、このページで紹介したもののほかに次のものがあります。

議会費	2億3,862万円	商工費	16億5,272万円
総務費	41億2,625万円	消防費	17億7,133万円
農林水産費	10億8,150万円	災害復旧費	4,377万円
労働費	3,129万円	公債費	45億 615万円
農林費	10億8,150万円	諸支出金	2,822万円

特別会計決算額

特定の目的がある事業の会計が、特別会計です。各特別会計について、次の決算額を認定しました。

国民健康保険事業	106億6,752万円
後期高齢者医療事業	10億 721万円
介護保険事業	73億4,792万円
その他 5事業	17億2,152万円

※千円以下切り捨て。

常任委員会報告

島田市議会には3つの常任委員会があり、各議員は必ずいずれか委員会に属し、議案審査に当たります。9月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

島田帯祭の衣裳購入費が確定

厚生教育常任委員会

平成27年度 一般会計補正予算

○防災医療救護所 運営事業金

問 防災医療救護所運

営事業費と201万1000円増額の内容は、

答 危機管理課が事業

計画をしている緊急地震対策基金を活用した事業に今年度余剰が出た。そのため平成28年度以降を予定していた災害医療救護所用の備品等を一部前倒し、今回整備しようするものである。

問 どのような備品か。

答 酸素吸入用の酸素500リットルボンベ

を20本、発電機8台、患者搬送用の折り畳み式リヤカー4台である。

○指定文化財保存経費

問 島田帯祭の大名行

列衣裳購入の経費は、市が全額負担しているのか。

答 島田帯

祭大名行列は、平成8年1月に静岡県無形民俗文化財に指定されたので、県が全体の2分の1である199万6



平成25年 島田帯祭

平成26年度 一般会計決算(認定)

○保育士等処遇改善 臨時特例事業費補助金

問 保育士の給与は改善されたのか。

答 平均で保育士一人当たり月額1万1000円の給与が加算された、と聞いている。

○生活保護総務費

問 扶助費支給対象は。

答 扶助費4億5900万円は、生活保護受給者へ支給された全額である。

問 生活保護受給者に

どのような対策をしているか。

答 生活保護を受ける前の対策として、生活自立相談事業を社会福祉協議会に委託して実施している。

○諏訪原城跡整備事業 進捗率は。

答 平成3年から平成39年度を目標の長期事業である。平成26年度は、見学路・堀・駐車場・トイレの整備を実施。



平成26年に整備された諏訪原城址駐車場周辺

平成26年度 介護保険事業 特別会計決算(認定)

問 施設入所対象の介護認定者の待機者は。

答 今年1月1日現在57人である。

平成27年4月の法改正により、入所基準が要介護度3以上になった。

第6期介護保険事業計画の中で、特別養護老人ホーム(70床)の

整備を進めている。現在、法人へ公募をかけ、平成29年度には待機者を無くすための整備計画である。

その他の報告

社会福祉協議会の「おおるり」からの移転が計画されている。移転後「おおるり」へは教育委員会の移転を検討している。

地方創生型の交付金を活用し 中小企業を元気に！

経済建設常任委員会

平成27年度 一般会計補正予算

○個人番号カード

交付事務経費

通知カードを配布
できない人が多数いる

と聞くが、その対策は。
答 住所地と異なる居
所に住む人には、事前
に市民課へ申請をいた
だき、その居所に簡易
書留で郵送する。

○雇用対策費

市内企業求人情報
等発信事業（新規）は、
情報をインター
ネット等で知ら
せるのではなく、
企業が元気に
なって雇用・求
人数を増やす事
業はできないの
か。

職員研修は。

答 経営管理課が中心
となって、全職員を対
象とした研修を開催。

平成26年度 一般会計決算（認定）

田代の郷環境対策事業
メガソーラーの基
本協定の内容は。

答 利益還元、地元企
業、周辺住民への貢献
活動。期間は平成25年
8月から20年間。終了
後は更地にして返還。
途中で不具合が生じた
場合は、事業者の責任
にて原状回復。

新最終処分場候補地
選定事業

進捗状況と今後の
見通しは。

田代環境プラザ
の処理灰をどうする
か」を検討委員会

市内に処分場を建設し
外部委託をするとい
う方向で検討している。
適地を6カ所に絞り込
んだが、決め手が無い
状況である。平成27年
度末までに処理方法を
決定したい。

外部委託は不安要素
があるため、検討委
員会で十分審議する
ように意見があった。

道路ストック総点検
事業・橋りょう長寿
命化点検事業（新規）

新聞等で、島田市
は「橋が14、トンネル
が1、総合判定レベル
3」と載っていたが、そ
の対応は。

平成26年度から橋
を10年間で順次修繕す



伊太田代地区のメガソーラー

る長寿命化計画の中に
入っている。鍋島トン
ネルは中部電力が発電
施設を持っており、随
時監視がある。
両者とも緊急な措置
は必要ない。

島田市民憲章の制定
違反した場合は、
何か罰則があるのか。

市民の皆様の努力
目標であり、特に無い。

これで郷土愛が育
まれるのか。

条文の中に「まつ
りを楽しむ、歴史・産
業・協働を讃える」と
あり、受け継がれてい
る文化を尊ぶことで郷
土愛が育まれるのでは
ないかと思う。

市民に配布される通知カード

旧金谷中学校跡地活用の

アイデアコンペを実施

総務消防常任委員会

平成27年度
一般会計補正予算

○空港プロジェクト
推進事業

問

県との共同事業とあるが、県の意図するところは何か。

答

旧金谷中学校跡地については、メッセの構想が断念された一方でお茶の郷の県有化が進んでいる。跡地の周辺地域を一体的に整備して、集客や賑わいのある地域にしていきたい。

問

そうした中、県は「民間活力による土地活用のアイデア募集をしたらどうか」と市に提案してきた。

問

優秀なアイデアが出た場合、実現の可能性はあるのか。



活用アイデアが募集される旧金谷中学校跡地

答 具体的な話については、調整中である。

問

報奨金100万円の内訳は。

答

何点表彰するのか、まだ未定である。

○個人情報保護条例の一部を改正する条例

問

マイナンバー制度の開始に向け、セキュリティ対策はどうか。

答

個人番号を扱えるのは限られた職員しかできない。また情報セキュリティ職員研修を実施する。

平成26年度

一般会計決算(認定)

○職員の設定適正化計画

問

平成26年度の退職者は44人と例年になく多い。理由は何か。

答

自己都合退職者が多かった。

問

市では退職不補充という方針を執っている。その退職人数と退職不補充の実態は。

答

現業職員3人が退職した。その点については、不補充である。

問

定員管理計画の今後の方向性は。

答

平成32年度に向けた定員管理計画では、現在の年齢のばらつきを是正すべく取り組みたい。特に30代の職員が少ないため、毎年20人程度は採用していきたい。

問

平成26年度の中途採用の実績はどうか。

答

一般社会人から採用した。

○総合計画市民意識調査

問

市民アンケートの回収率が38・9%と低い。

カシロノメ 松本 田邊



島田市職員採用試験

島田市 島田市役所 0547-36-7136

市職員の定員適正化を望む

い。その理由は。

答

アンケートを実施した時期が12月で、定期的に悪かった。

問

今後、成人年齢が18歳に引き下げられるが、その対応は。

答

今年度調査の一つの課題として考えている。

問

総合計画の毎年度評価結果公表の時期を

早めたらどうか。

答

総合計画の進捗管理ということ、アンケートも評価の公表と

いうことで捉えている。

「めざそう値」という

数値が総合計画に記載

されているが、その進

捗管理・状況については、

12月ごろまでには公表

していきたい。

ザツ討論

賛成 ↔ 反対

結果は採決結果一覧のとおり（9ページ）

市議会定例会最終日には議案が採決されます。その採決の前に、議案への賛成・反対の意見を議員が相互に表明する討論を行います。
9月定例会では、4件の議案について、延べ10人の議案が賛成・反対の意見を表明し討論を行いました。

【認定第1号】

平成26年度 一般会計決算認定

反対

平成26年度の教育費で、夢くくらむ文化活動推進経費予算は500万円だった。執行は324万円。市教委は地方創生の視点で子供の夢を育む手伝いを。市長部局は、子供への投資に効率を持たせたいなら具体的な未来ビジョンを示すこと。とても夢を発信できる世の中ではない。志を立てる教育の重要性を痛感してほしい。

反対

反対理由の第一は、自治体は納税義務者ではないのに、市の公共施設の利用料に消費税を8%転嫁し、上下水道料金や学校給食費の値上げで市民負担を増やした。第二は、コスト削減の名のもとにかわね保育園民営化の準備を進め、一方で、すでに民営化した五和幼稚園の整備や保育料の差額に補助金を支出した。第三は、現業職員や保育士の退職不補充、並びに臨時や嘱託を採用を進めたことで、非正規職員は全体の4割である。市民サービスの低下を招くような職員削減も止めるべきだ。

反対

平成26年度に執行した田代の郷温泉施設改修工事のうち、通称「シルクの湯」への改修工事の効果の検証を関係者立ち合いのもと行ったが、十分な効果を確認できなかった。

賛成

よって、まだ改善をすべきで改修工事はまだ完結していないと考え、決算認定に反対する。

市債の借入れにより、計画的に事業が進められている。施設や道路が完成した後それらを使用する世代との負担公平性を確保するためにも、容認する。

また、財政の状況に配慮しつつも、効率的に事業が執行されている。ソフト事業により交流人口の拡大などが図られており、当年度の各事業が成果を上げたこと評価すべきで、一般会計の認定に賛成するものである。



田代の郷温泉「シルクの湯」での検査

【議案第64号】

平成27年度 一般会計補正予算

反対

旧金谷中学校跡地活用アイデアコンペにおける事業の概算予算、土地利用制限等の詳細が未決定である。

また、大津通地区市有建物解体跡地利用を予定する社会福祉協議会との契約内容が不明であり、駐車場が確保できる他市有地の提案が妥当である。当該地を賃貸借している市民への事前交渉が未実施であることから、反対である。



昭和52年3月に閉校した旧金谷中学校（当時）

**【議案第69号】
個人情報保護条例の
一部を改正する条例**

反対

赤ちゃんからお年寄りまで、住民登録しているすべての人に12桁の番号を付け、個人情報を一元的に管理するマイナンバー制度は、利便性より、他人による番号の不正利用や個人情報の流出被害の方がはるかに深刻だ。

賛成

国は銀行口座や健康診断などの情報にも結び付ける方針で、個人情報を格段に危険にさらすことは容認できない。

個人番号制度の施行に伴い、市の条例を改正するものである。厳格な本人確認や罰則の強化、アクセス制限など、必要な措置を講ずることになっている。
また、今回の改正は特定個人情報の利用制限を強化するものである。

**【認定第70号】
手数料条例の一部を
改正する条例**

反対

国民の個人情報を一元化するマイナンバー制度に反対だ。
運用に欠かせない通知カード、個人番号カードを自己管理するリスクは大きい。個人情報漏えい、なりすましやひったくりなどの犯罪とその被害は、想像を絶

賛成

するものがある。
また、最初は無料とっておきながら、再発行手数料を取ることは容認できない。

社会保障・税番号制度は、公平・公正な社会の実現、国民の利便性の向上及び行政運営の効率化を目指すものである。制度が円滑に実施されるためには、通知カードまたは個人番号カードが必要不可欠である。
今回の条例改正は、これ

制度導入後も引き続き情報漏えいのないよう、適切な運用を要望し、賛成とする。



マイナンバー・カードは窓口等で申請を

らのカードの再交付に係る手数料を規定するもので、初回交付に係る手数料については国が費用を負担するが、カードの紛失などによる再交付の際には国の負担は無いため、受益者負担の考えから、再交付に係る経費相当額を手数料として本人から徴収することは、妥当である。
なお、カードの再交付時には厳格な本人確認を行い、管理に関する周知に努めていた、たくことを要望する。

採決結果一覧（賛成・反対が分かれた4議案を掲載）

氏名	山本 孝夫	森 伸一	伊藤 孝	福田 正男	杉野 直樹	横田川 真人	佐野 義晴	仲田 裕子	大石 節雄	村田 千鶴子	曾根 嘉明	平松 吉祝	清水 唯史	八木 伸雄	藤本 善男	青山 真虎	桜井 洋子
	会派名	きよとう島田			桃李の会			魁しまだ		創造島田		無会派	無会派				
○=賛成 ×=反対	※「無会派」とは、会派に属さない議員のことです。																
平成26年度 一般会計決算（認定）	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
平成27年度 般会計補正予算（第2号）	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	○
個人情報保護条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※議長（紅林 貢）は、採決には加わりません。（並び順は会派ごとの議席順）

市長に質す！

9月定例会

一般質問



染谷綱代 市長

一般質問とは？

市の方針や市民の皆さんの生活に関わる大切な内容全般について、市議会議員が市長や執行機関に一般質問を行います。市長の所信を質すこと、市政全般をチェックしています。

9月定例会の一般質問では、各議員が「一問一答式」で質問しました。制限時間は5分以内です。今号では、その内容をダイジェストで紹介します。

あなたが興味を持った質問はありますか？

（質問議員 17人）

（本会議の動画は、インターネットの録画配信で！）

島田市議会 映像

検索



しまだ「木都」の復活は？

福田正男 議員



問 県主体の「森の力再生事業」の進捗状況はどうか。

答 整備面積は1万803ヘクタールで、整備率は88%である。

問 市がこれまで行ってきた森林整備事業には、何かあるのか。

答 市の森林施業として、間伐補助や作業道整備、搬出奨励がある。

問 森林資源を活用した木質バイオマス発電を市全体で取り組む考えはないか。

答 木質バイオマス発電には、燃料となる未利用の間伐材等を山から搬出するのに費用が掛かるというコスト面の課題があり、具体的な検討は行っていない。

問 国で奨励しているバイオマス産業都市に参画する意思はないか。

答 今後、研究したい。

入札の改革は如何に？

問 藤枝市では、昨年から総合評価落札方式を導入している。この中で特筆すべきことは、

一つ目は、市民雇用率が藤枝市民を50%雇っていること。二つ目は、社員の新規雇用として前年度に市民、市内大学生、高校生を新規に雇用していること。三つ目は、当該工事における地元の下請け率が30%以上あること。これらが条件として付けられている。

市として導入する考えはないか。

答 地元の下請け率については、来年から実施したいと考えている。



「木都」しまだ産の木材で建築した川根小学校

市民に愛される 河川利用を考えよう

おおいしせつお
大石節雄 議員



問 市が河川占用許可を県・国から受けることによって、開発や河川利用は可能か。

答 管理が市・県・国と異なっても、地域住民のために有効に使うという観点から、連携する可能性は十分ある。

問 野守の池は三日月湖で、河川として市が管理をしているということだが、川根支所に野守の池の管理を一括し、一つの窓口で様々な対応ができた方がよ



総合整備計画が期待される横井運動場公園

いのではないか。

答 そうであれば、野守の池のためによい。通常の管理は役割が分かかれても、連携できることよいと認識する。

駐車場舗装などの整備をすることができない。附帯設備の整備は市全体のスポーツ施設との整備バランスを図ることが求められる。

**横井運動場公園整備
全体計画作成を**

問 人工芝グラウンドの駐車場整備、更衣室シャワー室等の施設整備は考えているか。

答 人工芝サッカー場の北側は河川管理区域であるため、法律上、

また、国土交通省静岡河川事務所から、横井運動場公園内の全体計画を構築する中で、年次計画を整備し河川占用許可を受けるよう指導されている。

更衣室等の新設整備については、全体整備計画を再構築する中で検討していきたい。

急げ!人口増加の六合 インフラ整備の改善・充実

ひらまつよしのり
平松吉祝 議員



問 六合は市内で人口が増加している希少地域である。それに伴い、インフラ整備の充実や暮らしやすい環境整備は必要不可欠である。六合自治会からの陳情書をどう捉え回答したか。

答 精査・検討の上、早期に対応が必要なものは予算要求し、長期的な取り組みが必要なものは検討を継続する。

問 早期に対応できるものとは何か。



人口増加の街に、雨よけ無しの六合駅

答 駅南口トイレを全面改修やバリアフリー化のほか、使い勝手の良いロータリー路面標示へ改善を行う。

問 長期的に取り組むものとは何か。

答 駅前広場全体の改良事業を、次期総合計画に位置づける。

問 雨よけシェルターの設置はまだ先、ということか。

答 全体的な改良計画の中で造っていきたい。

問 シェルターのない駅は島田市で六合駅だけである。これは喫緊の課題ではないか。

答 次期の計画で進めるが、当座は暫定的な雨よけシェルターを検討する。

問 東町御請線を核とした周辺道路の整備及び改良は。

答 幹線道路ごとに整備の優先順位を明確にし、計画的かつ効率的に推進していく。

問 混雑の集中、危険箇所については。

答 歩道整備、交差点改良などを行っていく。



文書はデータで保存すべき！

よこたがわまさと 議員
横田川真人

問 市の文書はどのようにに保存しているか。

答 文書庫に、A4サイズの文書が25000枚入る保存箱で1万1000箱ほどある。

問 保存期間を過ぎた文書は閲覧できないのか。

答 破棄するので閲覧できない。

問 閲覧したくても破棄されていて困ったことがある。すべての書

類を長期保存はできないか。

答 そうすると、約3年で書庫がいっぱいになる。

問 データ化して保存するという方法はどうか。

答 費用と効果の問題で難しい。

保育園の環境改善を！

問 保育退園はどのくらいか。

答 希望する保護者に

は継続入園を認めるという方向性を出した。

問 ゼロ歳児の定員の少なさへの対応は。

答 保育室の面積に対する定員は上限まで達しているので、難しい。

問 保育園への市費の単独補助はできないか。

答 運営費補助金がある。平成25年度から少しずつ増やしている。



下の箱が上のハードディスクに数千箱入る

こうすれば「まち」は活性化する！

さのよしはる 議員
佐野義晴



問 現存の基本構想の計画期間8年を12年に変え、前期・中期・後期毎に、総合計画や実施計画との整合性を図って、実施精度を高めることはできないか。

答 第一印象として、それでは長い。

問 旧ジャスコ跡地の更地に、新たな事業計画の話聞く。市は現況および進捗状況をどう認識しているか。また、商業者等が出店したくなる誘致策は無いか。



活性化の糸口にしたい本通五丁目交差点

答 ビジネスホテルとマンションを建設し、低層階を商業スペースにしたとのこと。来年、新しい中心市街地活性化計画を策定する。

問 まちを活性化するため、当該地の北側にあって空き状況が続くぴーファイブを活用。例えば一階部分に、移転が想定される社協事務所や、子どもが集まる福祉施設を集約させ、シャッター通り化したこの場所を東のまち並みを活性化する手掛か

りにできないか。

答 内部構造が当初のパチンコ店の造りになっているので、難しい。

問 島田・藤枝・焼津3市の市長が、地域連携の話を進めていると聞く。地域の枠を超えて、観光地や各施設を巡回するバスのネットワーク化や、それに健康志向を合致させたレンタルサイクル事業を立ち上げて、交流人口の増加が図れないか。

答 三者会議の提案項目に入りたい。

市民活動をまちの創生へつなげよう!



すぎの なお き 杉野直樹 議員

問 市民のボランティア活動は、市にとつてどのように貢献していると考えているか。

答 地域力を上げるために、大変な貢献をいただいている方たちだと思っている。

問 ボランティアに関心がある人は62・3%、実際に参加したことがある人は26・8%とのことだ。このことから、誰でも自分の興味のある活動や自由な時間を選び、気軽に参加でき

る仕組みづくりをする必要があると考えるが、どうか。

答 市としても、必要性が高まり活動もまた活発になっていて、という認識は持っている。

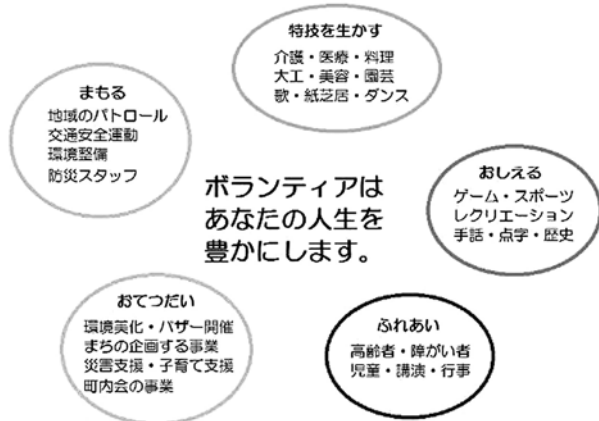
問 ボランティアに参加し、本業とは別のキャリアを積むことで、リーダーシップの育成、包容力が高まる、新たな発想が生まれるなど様々な良い効果があると言われている。まちの創生という意味でもこれだけ効果が見込め

ることに、市が率先して協力しないのはもったいない。多くの市民に是非参加いただきたいと思うが、どうか。

答 そのとおりだと思う。

問 ボランティア活動になかなか踏み出せない方もいる。市が架け橋となり、中間支援をしたらどうか。

答 行政としても、様々な活動をする団体に対してこれからもしっかりと応援していきたいと思う。



ボランティアはあなたの人生を豊かにします。

ボランティアはあなたの人生を豊かにします (議員作成)

育休退園は止め 希望者に継続通園を



さくら い よう こ 桜井洋子 議員

問 保護者が育児休業を取得した場合、上の子どもがゼロ歳児から2歳児であれば原則退園としているのが、いわゆる「育休退園」だ。実態はどうか。

答 平成26年度は36人、今年度6月までに5人が退園している。

問 子どもの成長・発達を願う保護者は「継続通園」を求めている。対策をとるべきだ。

答 2歳児までは、家庭の中で親子の愛着を

育むことが大切だ。子育て環境を整備し、島田に住む若者を増やしていくためにも、来年度から育休退園を廃止する。公立保育園に新たに3人の正規保育士を配置して対応したい。

平和への取り組みをさらに進めよ

問 戦後70年の今年、国会で審議されている安全保障関連法案は憲法第9条をないがしろにし、日本を戦争する国へ変えるものだ。

廃案への世論と運動が広がっている。市長の見解を求めます。

答 安全保障関連法案は国政に関わる案件で、現在審議中ということもあり、見解を述べる立場にない。

問 被爆地である広島や長崎に、中学生を派遣する考えはないか。

答 現在行われている島田市の平和祈念事業に多くの子どもを関わらせることによって、戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えていきたい。



市民が開いた平和展 (おおり展示ホール)

総合戦略・経営戦略で「選ばれるまち」に!



そねよしあき 議員
曾根嘉明

問 総合戦略と総合計画との整合性はどうか。
答 総合戦略は人口減少と地方創生を目的とするもので、総合計画の3つの重点プロジェクトと趣旨を同じくするものである。一体的に推進するよう、整合性を図っていく。

問 総合戦略の実施状況の検証内容は。
答 戦略施策の目標数値や、個別事業の進捗管理について市民会議に諮って、改善点等、新

たに取り組むべき施策について意見をいただいて、アクションをかけていく。

問 島田市行政戦略行動計画を策定する目的は何か。
答 少子高齢化・人口減少の進行や逼迫した財政状況など、厳しい環境のもと、行政改革を戦略的に推進するために策定を行った。

問 将来を見据えた市役所づくりには、職員の構成・年齢バランスが重要だと思うが。

答 これまでは人員削減が命題だったが、人員はぎりぎりまで削減した。今後は、正規職員を増やし、民間の専門職の人も採用するよう検討したい。

問 行政経営理念にある「選ばれるまち」は、総合戦略で使用する文言だと思うが。
答 総合戦略のみならず、すべてのことにかかわってくる言葉だと思っており、今後3年間の重点的な取り組みとされている。



島田まち・ひと・しごと創生市民会議の様子

安心できる医療・介護体制を!



むらたちづこ 議員
村田千鶴子

問 先の新病院建設中間報告に対し、代替案を併記した上で計画を明確にするよう主張。療養病床については、在宅医療の強化と地域包括ケアシステムの整備に努め補完を図ることが示されたが、具体的な手立てを伺う。
答 市民病院健診センター1-3階に24時間訪問看護ステーションを開設計し、医療と介護の連携を強化する。また、地域包括ケアの実現に不

可欠な高齢者施策を着実に実施していく。

問 高齢者が安心して暮らせるように、中学校区にある高齢者安心センターを強化して24時間訪問看護体制にしていく考えは。
答 医師の指示書が無ければ、看護師が動けない。医師の確保が大きな課題である。

問 市の実情にあった医療政策を一体的に考える課が必要と思うが。
答 地域包括ケアについては、新たに担当す

る所管を設けたい。

河川敷にも良好な環境整備を

問 女性利用者が気持ちよく利用できる施設に改善をすべき(トイレ、更衣室等)。
答 来年度の当初予算で河川敷内施設の全体計画を作り、河川占用許可を取る予定。

問 管理通路付近に身障者用の駐車場の確保とともに看板表示を。
答 設置可能で国土交通省の許可待ちである。



来年度、24時間訪問看護ステーションを開設

家の近くに こどもの遊び場を！



伊藤 孝 議員

問 藤枝市には、町内会ごとに金網のフェンスに囲まれたかなり広い広場があるが、今後設置していく予定はないか。

答 藤枝市は、ふれあい広場が53カ所あると聞いている。

島田市としては、まずは関係各課と協議をし、かなり計画もしっかり立てていかなければならない。慎重に検討したい。

問 市有地が住宅地に

変わっている現状がある。市有地を他に売らないで公園に出来ないか。

答 私が市長就任後、地元からの要望で、おまつり広場など実現した場所もある。個別の案件に丁寧に対応しながら進めたい。

保育制度の充実を

問 佐世保市は、独自で保育必要量の認定区分の短時間（8時間）と標準時間（11時間）の差を無くし、全員標

準時間にした。島田も、全員を標準時間にする検討をしないのか。

答 希望すれば標準時間を選べるようになっている。

入園する時点で短時間に認定されていても、その後勤務場所が変わって通勤時間が長くなった場合など、再認定の申請をしていたければ標準時間を認めている。



藤枝市の大東町西ふれあい広場

空港バスに 途中の停留所設置を！



森 伸一 議員

問 空港バスについて、「空港直通でなく途中にもバス停を」という要望が聞かれる。県に對し、市は今までのような働きかけをしてきたか。

答 県の富士山静岡空港二次交通検討会議において検討するよう要望したが、見送られた。

問 途中にバス停を設置できない理由は、何と聞いているか。

答 島田駅と空港を最短時間で結ぶことが目

的であるため。

問 県の空港政策課によると、今年4月から6月までの空港バスの1便あたりの利用者数の実績は3人程度、年間の島田線の委託料は約3700万円である。アピタ前・敬満神社・月坂に止まれば住民の足となり、蓬萊橋観光の周遊にも役立つ。税金の無駄使いをさせないためにも、空港バスの活用を強く県に申し入れるべきだが。

答 これまでも一生懸命

命取り組んできたし、今後とも要望していく。

来年の島田大祭 準備の現状は

問 以前提案した島田大祭検討委員会の設置はどうなったか。

答 今年1月に立ちあげた。

問 会議の内容は。

答 祭り関係者35人が集まり、人員確保や協賛金の集め方のほか、交通規制の關係で警察署の協議が必要なことなどが話し合われた。



島田駅南口空港バス



やまもとたかお 議員
山本孝夫

公平な立地と工夫した住宅支援を!

問 低所得高齢者や困窮した母子家庭の増加が報道される中、島田市の市営住宅は偏在していないか。

答 旧島田地区10、初倉地区1、金谷地区1（居住者退去後は取り壊し）、川根地区5、計17団地あり、偏在はしていない。

問 金谷地区には市営住宅が少ないと思うが。

答 金谷町時代は優良企業が多く、要望が無かった。偏在はない。



金谷地区に唯一残る根岸住宅、今後は？

問 根岸住宅は古く、入居希望者が無かったのでは。

答 実際希望者が無い。

問 困窮母子家庭への補助は無いのか。

答 児童扶養手当等種々の制度があり、家賃補助は無い。

問 母子家庭の相談で子育て支援課の職員である子育てコンシェルジュと一緒に建築住宅課に行ったが、あっさり断られた。関係課の連携は取れているのか。

答 事実ならば申し訳ないので、検討したい。

問 空き家や民間アパートの活用はできないか。

答 財源も無い中、新築するのではなく現在あるものを賢く使うなど、時代の変化に対応し、柔軟に考える。

問 元富士見寮が空いており、改装して低所得者の寮のような施設はできないか。

答 公共施設を改装して使うことは良い提案なので、検討したい。

地方創生、目標8万人は大丈夫か



ふじもとよしお 議員
藤本善男

問 国が想定する合計特殊出生率を上回る数値で目標人口を設定した理由を伺う。

答 現在の人口10万人を2060年に8万人と約2割の減少にとどめようとするもので、人口減少の割合は国と同程度となっている。

問 地域経済発展のため、産業の強みは把握しているか。

答 飲料や業務用機械器具製造業を、基盤産業と位置づけている。

問 全国では中小企業振興のため条例を作る動きがあるが、市の考えはどうか。

答 他市の効果を検証し、条例制定の必要性を含め研究したい。

問 県外からの移住定住促進策とともに、市内のアパートなどに住んでいる人に定住していただける動機付けが必要ではないか。

答 さまざまな施策とともに、「住むなら島田だよね」と選択されるよう、特に子育て支援、教育に力を入れない。

問 新病院の建設事業費は今後どうなるか。

答 基本計画の総事業費は247億円だが今後大きな変動はあるか。

答 延べ床面積や建設単価等の増減で、建設工事費が変動する可能性がある。

問 建設工事費の坪単価が、構想時の40万円から49万円に上昇した理由は。

答 直近で把握しているデータから算出した。



移住定住策として市が作成したパンフレット

東洋医学の特区内 ゆめ・希望を

あおやままさとら
青山真虎 議員



問 市民病院で「特色ある医療」をやらないか。

答 市が最も重要としている急性期医療を実施していきたい。

問 市民が最も重要としているのは健康だ。健康長寿の条例が県で加速、国も同様である。健康のための医療を、島田でもやらないか。

答 市民病院は治療の分野と考える。

問 緊急時は西洋医学で治し、その後は東洋

問 医学による健康指導を。治療が病院の役割だ。

答 東洋医学は医師をそれほど必要としないので医師不足に悩むこともなくなり、「特区」になれば、健康医学の若い医師がやってくる。

問 建設的な提案だ。特区については、常に念頭において考える。

答 健康指導で医療収益が減ったら、国に「健康長寿の認定自治体」として補助申請しては



特区で健康と経済拡大へ ミャンマーにて

そういう仕組みを

問 作れないか期待している。

答 健康長寿を前面に、世界の医療の調査をして特区につなげては。

問 具体的に必要な場合は行っていきたい。

答 建設費247億円、これを縮減しただけでは評価できない。縮減した分を在宅医療で負担が増す若者の自立支援にまわすべき

市民病院建設と 財政負担は

やぎのぶお
八木伸雄 議員



問 今回の病院建設計画は、2年前に病院システムが提示していたものだ。その案を採用せず、1000万円で別のコンサルタントに基本構想を依頼した。にもかかわらず、基本計画作成は元の病院システムに戻した。無駄な1年と1000万円ではないか？

答 基本構想は、全く白紙で依頼した結果だと建設地選定も無駄だとは思っていない。

問 恣意的と捉えられても仕方ない内容だった。建設工費は高騰している。1年のロスで50億円も高騰した。完成が遅れ、医療の需要ピークが完成後10年以内で下降する。

答 東館の再利用も考慮し、病床数・事業費の再検討をすべきだ。

問 東館の利用は、建設工費、東館の休館など問題が多く採用しない。

答 病院の健全経営は行政にとっても大事だ。

收支シミュレーションは真剣勝負でやっている。

問 国は、建設現場などへの女性の進出を進めているが、更衣室やトイレなど環境整備が進んでいない。整備の助成をすべきだ。

答 若年層の建設作業員が減少している中で女性の作業員は貴重な国が整備の支援を試行している。制度ができれば利用したい。



新市民病院建設配置計画図

台湾・阿里山鉄道との交流を望む



なかだ ゆうこ 議員
仲田裕子

問 台湾の阿里山森林鉄道と大井川鐵道との姉妹提携30周年および鉄道復旧記念式典を、嘉義市で今年12月25日に行うとの情報がある。島田市の対応は。

答 式典の参加要請があれば、出席を図る。

問 富士山静岡空港は台湾との直行便がある。大井川鐵道との絆も大きいことから、観光に生かすべきである。

答 平成24年の台湾直行便就航以来、多くの

観光客が静岡空港を利用している。観光客増加に向けたプロモーション事業に加え、大井川鐵道と阿里山森林鉄道との交流の歴史を生かした目的型観光PRに活用する。

悪臭問題解決へ向け

問 「公害等の防止に関する協定書」は、島田市・神谷城・有カムラとの三者によるものである。操業は廃止したが、建物は残っている。協定書に則った

市の対応を伺う。

答 (有)カムラが所有する工場がある以上、今後も工場の増設等における報告や協議、承認を規定した第3条を含めて協定書は有効であると考え、臭気濃度の測定は続ける。

問 今後三者の協議は行うのか。

答 (有)カムラに、今までの経過報告および今後の協定書の取り扱いについて、地元を含め説明させ、協議する考えだ。



平成23年台湾嘉義市・阿里山鉄道民間訪問

創生総合戦略はオンリーワン施策で



しみずただし 議員
清水唯史

問 観光施策の各方面の連携の考えは。

答 川根温泉、ばらの丘公園などの観光施設間の連携や、観光地と商業者・農業者と連携した物産販売や体験型観光農園などを強化し、観光で稼ぐ体制を作る。

問 静岡県との観光の連携は。

答 県が取り組む予定の外国人の空港待機時間を利用したショートトリップで、市内への誘客に取り組む。

問 若者定住対策は。

答 大学との包括連携協定の締結や企業の学生インターンシップ、企業見学会などで市内企業の魅力を伝え、就職・定住を図る。

問 首都圏からの移住・定住希望者対策は。

答 移住先の仕事、住宅、医療環境など、生活に密着した住環境の情報リーフレットにまとめ、首都圏などで

問 特色ある教育環境づくりとしての小規模

特認校制度を取り入れている、伊久美小学校の教育の特徴は。

答 恵まれた自然環境の中での子身の健康づくり、学年の隔てが無い活動が特徴である。さらに地域と密着した活動により、児童数の増加を図っている。

問 現制度を利用している児童の中学進学は。

答 北中学校への進学希望の要望がある。通学区の調査審議委員会を立ち上げ、来年度からの対応を考えている。



特色ある教育に取り組む伊久美小（そば蒺藂）

団体の視点から貴重な意見交換ができました

～議会報告会を開催しました～

平成27年度の第2回議会報告会は前号掲載済みの地区の報告会に続き、7月に島田市の2団体の皆さんと議会報告と意見交換会を行いました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

島田市PTA連絡協議会 (7月10日・出席者11人)



PTA交流会で活発に意見交換

《団体紹介》

各学校間で情報を交換し、子どもたちの安心・安全を守るため、様々な行事を行っています。

● 質疑

- ・新市民病院建設費250億円の財源は、どうするのか。
- ・高齢化が進み入院患者が増えるが、病床数を減らして大丈夫か。

● 要望・意見

- ・これから増える空き家の対策で、古民家などの文化的なものは有効活用を考えるべき。
- ・新給食センターの食器洗浄機で、洗い残しのトラブルがあった。改善してほしい。
- ・食物アレルギー体質の児童にエピペン^(注)を処方してもらい、学校の早い対応に感謝している。
- ・島田図書館利用者の駐車場料金負担の軽減を求める。
- ・新市民会館は早く建ててもらいたい。
- ・児童の親が昼間働ける場が無いが。市で需要と供給をリンクさせるサイトができないか。

※その他減少する子どもの生活環境の改善を考えたようにする諸意見がありました。

注) 食物などによるショックに対する緊急補助治療薬の一種。

島田市商工会 (7月10日・出席者19人)



初倉まつりでジュニエコに取り組む商工会青年部

《団体紹介》

金谷・初倉・川根地区の商工業団体です。

● 質疑

- ・地方創生に対し、どんなことをやれば「まちづくり」につながるか。
- ・プレミアム金券以外の継続性のある人口減少対策は、あるのか。

● 要望・意見

- ・プレミアム金券以外の、島田市独自のものが見えない。
- ・安心して2人目を産む環境づくり施策が無く、島田市に住むメリットが無い。島田市の将来は無い。
- ・幼い時から故郷を愛する心を育てる教育を望む。そうすれば若者は島田市に戻ってくる。
- ・新東名インターチェンジに市民は期待し、頑張っている。市当局も頑張してほしい。
- ・空港新幹線新駅はしっかり調査し、県と市との方針をしっかりすべき。
- ・「夢ふくらむ文化事業費」が減っている。減らさないでほしい。
- ・市民各位の意識の向上に、各組織の自治会、商工会等、議員も一緒になって共にやっという。

両団体共、将来に前向きな意見要望が出され、議会としても真摯に対応していきます。

5374 (ゴミナシ) アプリを作りました

県立島田商業高等学校情報ビジネス科3年生アンドロイド製作クラス

「平成27年度収集カレンダー資源とごみの分け方・出し方」がスマートフォンアプリケーション(以下アプリ)になりました。

この「5374 (ゴミナシ) アプリ」は、島田商業高等学校での授業(課題研究)の一環として、情報ビジネス科3年生アンドロイド制作クラスの皆さんが作成したものです。

Q コンテストなど、発表の場はありますか？

A 県下の商業高校での生徒商業研究発表会が、掛川市で8月に行われました。食品等の作成をする高校が多い中、唯一アプリ作成の独自路線が島商の特徴です。

今後継続・改善ができる所が他校と違う点ですが、また賞には結び付けていません。

Q 現在は、どんなアプリを作成していますか？

A 「S」アプリ」と「シマアツWeb版」を作っています。

Q 「S」アプリ、「シマアツWeb版」とはどんなものですか？

A 「S」アプリ」は先輩たちから託され、現在企画段階です。「S」乗車後の観光客を島田市内に増

やそう」を目的にした、観光支援アプリです。観光地・飲食店・ロケ地を検索表示できる内容にしたいと思います。

「シマアツWeb版」は、昨年、先輩たちが作成した「シマアツアプリ」を、より多くの人に使うためにつけています。

Q 中学生に島商をアピールしてください。

A 他の商業高校に無い、実践的な授業をしているのが島商です。とてもやりがいがあるので、ぜひ島商を選んでください。

※市ホームページの紹介ページも併せてご覧ください。



わかりやすく説明してくれる生徒

編集後記

島田商業高等学校の情報ビジネス科の皆さんの笑顔と共にお届けする議会だより第51号はいかがでしたか。「読みやすく、わかりやすく、親しみやすい紙面づくり」に努めていますが、市民の方から次のようなご指摘をいただきました。「第1回定例会」っていつのこと？「常任委員会」って何のことでしょう？というものです。議会用語は難しいですね。今後もわかりやすい説明を加えて、皆さまにお伝えしていきたいと思ひます。



視察に訪れた広島県廿日市市役所に

議会だより編集に関する特別委員会

- 委員長 桜井 洋子
副委員長 伊藤 孝
委員 杉野 直樹 横田川真人
山本 孝夫 森 伸一

議会を見に行こう！聴きに行こう！

11月市議会定例会 傍聴のお知らせ

傍聴をご希望の方は、議会開催日に市議会議場(市役所3階)へお越しください。

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23	24	25	26	27	28
		本会議 (初日)				
29	30	12/1	2	3	4	5
			本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
6	7	8	9	10	11	12
	本会議 (議案質疑)	常任委員会 (午前・厚生教育 午後・経済建設)	常任委員会 (午前・総務消防 午後・予備)			
13	14	15	16	17	18	19
				本会議 (最終日)		

☆本会議は9時30分、常任委員会は9時開会です。
☆日程が変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。